

平成29年度 柳井市通学路危険個所対応状況(平成30年2月末現在)

※管理者としての対策度:「高・中・低」を「◎・○・△」で記入

【日積小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
1	H29日小1	新規	県道伊陸大島港線	柳井市日積1147番地-2 忍道バス停から永安橋付近	カーブが続く上に、路側帯の白線が薄れ、消えかかっている。車両と児童の接触の危険性が高い。	永安橋から交差点近辺だけでも、塗装し直してほしい。	2人	消えかかっている外側線を塗り替える。	来年度施工予定。	○	県

【柳井小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
2	H27柳小4	継続	市道 八丁土手線	柳井市中央三丁目3-1 (福屋薬局前交差点)	変形五差路で道幅が狭く見通しが悪い上に、交通量が多く、スピードを出す車もある。	交差点での見守り活動に、警察の参加、協力をお願いしたい。	74人	通学児童への指導。	道路両側に民家が隣接しており、拡幅等の道路改良は当面難しい。	△	土木
3	H27柳小5	継続	県道 7号線	柳井市中央3丁目 (朝日新聞社前交差点)	カーブミラーは設置されているが、見通しが悪い交差点である。スピードを出して走る自転車が、横断しにくい。	横断歩道を設置してほしい。	5人	横断歩道は公安委員会の所管。	平成28年度にも要望あり。早急な設置は難しく、通学路の変更も検討してもらいたい。	△	県
4	H27柳小6	継続	赤線	柳井市柳井広瀬	雨が降ると川の水が氾濫し、通学路が冠水する。	氾濫時に川と道路の境目が分かりやすいようにする等の工事をお願いしたい。	22人	視線誘導標を設置済。通学児童への指導。豪雨時は通学路の変更。※No.47と重複路線。	県事業による土穂石川河川改修並びに築出ポンプ場整備に伴う排水処理の促進を行う。	△	経済建設
5	H27柳小9	継続	市道 柳井駅和田橋線	柳井市柳井(城商店前)	横断歩道のない道を渡るため危険。柳井美ゆーロード開通のため、抜け道として交通量が急増し、危険性も増している。	横断歩道の設置。	45人	29年度において、スクールゾーンの路面表示及び通行遠慮看板を設置した。		△	土木
6	H28柳小1	継続	市道 姫田古市線	柳井市柳井 (元アーバン前)	カーブを伴う車両1台分の道幅の道路を、多くの車両が通行する。	注意喚起の看板、表示の設置。	95人	通学児童への指導。	市道姫田古市線の道路改良事業が施行中であり、拡幅整備に向け計画性をもって整備を行う。	◎	都市計画・建築
7	H28柳小3	継続	赤線	柳井市柳井4687-1地先 (スーパー「フジ」南側の溝)	溝にふたがない。	溝蓋の設置。	4人	視線誘導標は設置済。全て蓋掛けをすると、水路維持管理が出来なくなるため、一部蓋掛け又は転落防止柵の検討。通学児童への指導。		△	経済建設
8	H28柳小4	継続	山陽本線 柳井駅の地下道	柳井市中央・南町	歩行者と自転車の通行部分は分かれており、自転車等は押して通行となっているが、守られていないことが多い。特に登校時には自転車で乗った高校生が多く危ない。	注意喚起する。路面に歩行者、自転車の区別をする文字を入れてほしい。	47人	自転車の通行帯の路面に文字を入れる。		◎	都市計画・建築

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
9	H28柳小5	継続	市道 平丸尾ノ上線	柳井市柳井8684-5地先	車道が狭く、溝にふたがない。	溝蓋の設置。	6人	通学児童への指導。	側溝については、平成30年度以降計画性をもって整備していく。	△	土木
10	H28柳小6	継続	市道 古開作中開作線	柳井市柳井北浜	見通しが悪く、右左折してくる車が見えないため、危険。	通学路表示の設置。	9人	通学児童への指導。	設置については、学校・警察・教育委員会・地元と協議していく。	△	土木
11	H28柳小7	継続	市道 古開作中開作線	柳井市柳井北浜	見通しが悪く、一方通行から出る車が見えにくいため、危険。	通学路表示の設置。	9人	通学児童への指導。	設置については、学校・警察・教育委員会・地元と協議していく。	△	土木
12	H29柳小1	新規		柳井市尾の上	井向川沿いのガードレールと鉄柵及び安全ポールの間隔が広い。低学年児の落下の危険性が高い。	機能していない安全ポールを撤去し、鉄柵等への変更設置。	2人	通学児童への指導。	平成30年度以降で、対策事業に合わせて防護柵の設置を行う。	○	土木
13	H29柳小2	新規	市道 古市後割石線	柳井市尾の上	溝蓋がなく、雨天時には、かなりの水量があり、落下時の危険性が高い。	溝蓋の設置。	16人	通学児童への指導。	側溝については、平成30年度以降計画性をもって整備していく。	△	土木
13-1		追加	市道 箕越大祖線	柳井市古開作	道路の幅が狭く、車の離合スペースはあるが危険である。	歩道の確保。	17人		都市計画道路古開作線の道路改良事業(街路事業)が施行中であり、現道の横に道路及び橋が整備されるため、完成後は通学路を変更する。平成31年度完成予定。旧橋は撤去の予定。	◎	都市計画・建築

【柳東小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
14	H29東小1	新規	市道 港樋の上線	柳井市柳井1011(岸の下踏切)	登下校時の交通量が多く、幅も狭くて危険。	踏切幅の拡大。歩行者用の白線を引く。	5人	通学児童への指導。	JRと協議中であり、当面の対応は難しい。	△	土木
15	H29東小2	新規	市道 神花原三本松線	柳井市柳井973(江の浦第2踏切)	道幅が非常に狭く、歩行するのにも危険が伴う。	踏切幅の拡大。歩行者用の白線を引く。	8人	通学児童への指導。	JRと協議を行う。	△	土木
16	H29東小3	新規	市道 河原鎌磨線	柳井市柳井1483(水口)	ガードレールがないため、川に落ちる危険がある。	ガードレールの設置。	50人	通学児童への指導。	土木の橋梁台帳に記載がなく、土木が管理する橋ではないため、対応は難しい。		土木
17	H29東小4	新規	市道 港樋の上線	柳井市柳井1005(中電社宅横)	道幅が狭く、見通しも悪い。	「スクールゾーン」等の路面標示。歩道(白線)を引く。	65人	通学児童への指導。教育委員会への設置依頼。	白線については、道路管理者において調整を行う	△	土木

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
18	H29東小5	新規	市道 神花原三本松線	柳井市柳井994-1	歩道幅が非常に狭く、溝蓋もないので、歩行するのに危険が伴う。	溝蓋の設置。	4人	通学児童への指導。	側溝については、地元と協議し、要望があれば、計画性をもって整備していく。	△	土木

【柳北小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
19	H27北小1	継続	市道 落合羽口線と 県道 7号線が接続する 周辺	柳井市柳井(きたに薬局の横)	朝の交通量が多く、市道から左右確認のため歩道に入り込む車もある。歩道幅が狭く、白線も薄くなっているため車や自転車との接触も考えられ、大変危険である。	学校裏門までの歩道を示す白線を濃くする。 車用カーブミラーを左右面設置する。 自転車「止まれ」の表示や県道に出る際一旦停止の表示を設置する。	22人	県道の歩道部の白線は、県により塗替済。 通学児童への指導。	既に設置されている標識などにより、停止線などの敷設が出来ない。	△	土木

【新庄小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
20	H27新小1	継続	市道 柳井田布施線	柳井市新庄2660 (下富尾公会堂前交差点)	土穂石側の見通しが悪い。	見通しの改善。 車への注意喚起。(「スクールゾーン」等の路面表示、標識設置等)	25人	通学児童への指導。 教育委員会への設置依頼。	道路改良については現在、測量設計中であり、計画性をもって整備を行う	○	土木
21	H27新小4	継続	市道 北部柳井田布施線	柳井市新庄1147 (向陽団地前 横断歩道)	緩やかなカーブになっており、車から歩行者の横断に気づきにくいいため、スピードを出している車が多い。	車への注意喚起。(「スクールゾーン」等の路面表示、標識設置等) 押しボタン式信号機設置。	30人	通学児童への指導。 公安委員会への設置依頼。 教育委員会への設置依頼。	押しボタン式信号機は、交差点付近には設置できない。	△	土木
22	H27新小5	継続	市道 北部柳井田布施線	柳井市新庄367 (岡山測量前 横断歩道)	緩やかなカーブになっており、車から歩行者の横断に気づきにくいいため、スピードを出している車が多い。	車への注意喚起。(「スクールゾーン」等の路面表示、標識設置等) 押しボタン式信号機設置。	12人	通学児童への指導。 公安委員会への設置依頼。 教育委員会への設置依頼。	押しボタン式信号機は、交差点付近には設置できない。	△	土木
23	H27新小6	継続	河川管理道	柳井市新庄2606 (土穂石川付近)	道幅が狭く、道とガードレールの間が広いので川に落ちる危険がある。	道とガードレールの間を狭くする。 落下を防ぐ措置。	32人	市道として認定し、安全対策を実施すべき。	ガードパイプの設置など、危険な箇所について、市担当課において検討してもらう。	△	県
24	H28新小1	継続	市道 田布呂木新庄線	柳井市古開作	道路沿いにある土手の下には、深い溝があるが、転落防止の措置がとられていない。車が来た時などに、避けて転落する恐れがあり危険である。	転落防止柵の設置等。	12人	通学児童への指導。	河川改修事業に合わせて防護柵の設置を行う。		土木
25	H28新小2	継続	河川管理道	柳井市新庄2403付近 (築山橋・新庄小学校間の土穂石川沿い)	築山橋・新庄小学校間の土穂石川沿いにある道路の川側の部分に亀裂や陥没した箇所がある。また、道路が川側に傾斜しガードレールが川側に傾いている箇所がある。道路が川側に崩落する恐れがあり危険である。	道路や川の護岸の修復や補強等。	32人	舗装及び転落防止柵の補修は、市の対応となっている。	護岸の破損が進行するようであれば県で復旧する。ただし、当面予定なし。	△	県

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
26	H29新小1	新規	県道22号 光・柳井線	柳井市新庄1564-1 (新庄セブンイレブン駐車場入口)	登校時間はコンビニへの車の出入りの多い時間帯と重なるため危険である。	路側帯の設置。	8人	外側線を塗替えたので様子を見る。		○	県
27	H29新小2	新規	県道23号 光・柳井線	柳井市新庄1564-1 (新庄セブンイレブン付近)	路側帯の白線が消えている。交通量も多く、児童が通行する際に危険である。	白線の塗布。	8人	H29年7月に塗替済。		◎	県
28	H29新小3	新規	新庄郵便局から、つきでストアーにかけての道	柳井市新庄307	スピードを出している車両が多く、路側帯部分を歩く児童に危険。	郵便局側から通行する車両からも分かるように通学路表示を設置。(路面標示等)	9人	通学児童への指導。教育委員会への設置依頼。		△	土木
29	H29新小4	新規	新庄保育園方面から土穂石川に抜ける道	柳井市新庄1215付近 (団地内の四差路)	見通しが悪い。	「止まれ」の路面標示。ミラーの設置。	12人	通学児童への指導。公安委員会への設置依頼。	停止線は、市担当課で検討する。ミラーについては、対策事業により協議を行う。	△	土木
30	H29新小5	新規	土穂石から新庄保育園にかけての道	柳井市新庄2630 (新庄保育園付近)	道路が陥没している。	道路の舗装。	27人	通学児童への指導。	本年度補修済。	○	土木

【余田小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
31	H27余小1	継続	市道 北部柳井田布施線	柳井市余田1451-1溝尻交差点 (旧余田警察駐在所)	朝、交通量が多い。横断に注意必要。追い越し禁止車線になっていない。	追い越し禁止車線への変更。	32人	通学児童への指導。公安委員会への設置依頼。	横断歩道部分は、既に追い越し禁止になっている。	△	土木
32	H27余小3	継続	市道 小平尾坂本線	余田保育園駐車場前	沿道の木々の枝が歩道までみ出している。	木々の剪定。	33人	通学児童への指導。	木々については、原則、土地所有者において剪定してもらう。	△	土木
33	H27余小4	継続	市道 柳井田布施線	柳井市柳井3197番地 (柳井スィミングスクール入り口)	朝の交通量多い。歩道の白線が消えている。	歩道の白線の引き直し。	4人	施工済み		—	土木
34	H27余小5	継続	市道 平田線	柳井市柳井2917番地 (JA南すおう余田農業資材センターから南に下る道)	道路の陥没。道が狭く、車に注意しなくてはならない。大雨が降ると、水があふれて歩行困難。	道の舗装。	5人	通学児童への指導。	平田線は道路管理者において調整を行う。矢印の位置は赤線のため、本来、地元管理であり原材料支給も検討するか。通学路の変更も検討。	△	土木
35	H28余小1	継続	市道 安行坂本線	柳井市柳井2036番地付近 (柳井西中北側の道から安立寺前を通る道)	垣根が道路にはみ出していて見通しが悪い。道が狭く、車に注意しなくてはならない。	木々の剪定。通学路の立て札の設置。	2人	通学児童への指導。教育委員会への設置依頼。	木々については、原則、土地所有者において選定してもらう。	△	土木

【伊陸小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
36	H28伊小1	継続	主要地方道 光日積線	柳井市伊陸5856番地前	路側帯から学校前の横断歩道を通して通学している。その横断歩道の線が消えかかっている。	横断歩道のラインの塗り直し。	48人	横断歩道は公安委員会の所管。	本年度塗り直し。	△	県
37	H28伊小2	継続	主要地方道 光日積線	柳井市伊陸4658-4 (高田クリーニング店横)	圃場整備により新しい道ができ、車が通るようになり、出てくる車が増えた。	クリーニング店側にカーブミラーの設置。	8人	ミラーの設置は、新しい道の管理者又は市教育委員会が設置すべき。	今後、市担当課において、検討する。	△	県

【平郡東小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
38	H27平小1	継続	県道 155号線	柳井市平郡東	路側帯を示す白線及び横断歩道の白線が消えかかっていたり、なかったりする。	白線を引く。	6人	区画線を塗り替える。横断歩道は公安委員会の所管。	横断指導線は、県が塗り直す。	○	県

【柳井南小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
39	H27南小1	継続	県道 72号	柳井市伊保庄2707番地付近	赤く塗装された歩道の道幅が狭い箇所がある。また、山側からの雑草や木の枝により、さらに歩道が狭くなり、児童や自転車がよけて通行するため、大変危険である。	歩道沿いの草刈りを定期的に行うこと。(特に9月～10月はキク科センダングサ果実が路上まで伸びる時期であり、保護者からの要望があがっている。)	6人	必要に応じ草刈を実施する。		○	県

【小田小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
40	H28小小2	継続	学校用地	柳井市伊保庄4472-1地内	横断歩道の白線が薄くて危険。	横断歩道のラインの塗り直し。	30人	横断歩道は公安委員会の所管。	横断指導線の管理は、管理者にて対応する。	◎	教育総務
41	H28小小3	継続	県道 72号線	柳井市伊保庄	横断歩道の白線が薄い。	横断歩道のラインの塗り直し。	14人	横断歩道は公安委員会の所管。	管理者において、塗り直しを行う。	△	県
42	H29小小1	新規	県道 72号線	柳井市伊保庄神出	横断歩道の白線が薄い。	横断歩道のラインの塗り直し。	14人	横断歩道は公安委員会の所管。H29年7月に塗替済。		◎	県
43	H29小小2	新規	県道 72号線	柳井市伊保庄神出～後瀬越	直線道路を高速で走る車両が多く、危険。	横断歩道の設置。 直線箇所については、追い越し禁止にしてほしい。	14人	所管は公安委員会。	隣接に横断歩道があれば、敷設は無理である。	△	県
44	H29小小3	新規	市道 旭ヶ丘1号線	旭ヶ丘	平生方面から利用者が多い。坂道を高速で走る車両が多く、危険である。	スピードを落とすよう運転手への注意喚起の看板を設置する。	25人	通学児童への指導。 公安委員会への設置依頼。	スピード落とせの路面表示を、市担当課で検討する。	△	土木

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
45	H29小小4	新規	高須	高須信号機横	溝蓋の破損が激しく、児童の足がはまって転倒する事案が発生する。	溝蓋を更新する。	25人	通学児童への指導。	道路管理者において、更新を行う	○	土木

【大島小学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
46	H28大小1	継続	国道 188号線	柳井市大島1483番 (大島駅前駐在所前)	駅前の国道で、登下校時は大変交通量が多い。児童が横断する箇所は広い三叉路で、上り車線は下り坂となっており、横断には危険が伴う。横断歩道はあるがラインが薄くなっている。	横断歩道のラインの塗り直し。押しボタン式信号機の設置。	1人	警察対応	塗り直しは施工済。既存の信号機からの距離が近いため、新規の信号機の設置は無理である。		国

【柳井中学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
47	H27柳中1	継続	里道(赤線) 水路(青線)	広瀬(ビューティサロンらん横)	水没の危険あり。豪雨の時には、水路があふれる可能性があるため、登下校に危険がある。	水路の拡張、あるいは排水ポンプを設置する。	15人	民家が隣接しており水路拡張及び排水ポンプ設置は難しい。 通学生徒への指導。 ・豪雨時の通学路の変更。 ※No.4と重複路線	県事業による土穂石川河川改修並びに築出ポンプ場整備に伴う排水処理の促進を行う。	△	経済建設
48	H27柳中2	継続	市道 新天地通り線	柳井簡易裁判所前から市営駐車所まで	柳東方面の裁判所前や大屋団地に行く道が狭い。自転車で並進をする生徒がいる。スピードを出す車もいる。	安全運転の呼びかけ。生徒への継続指導。	45人	通学生徒への指導。 交通安全期間時等で、安全運転の広報を行う。	道路両側に民家が隣接しており、拡幅等の道路改良は難しい。	△	土木
49	H27柳中3	継続	市道 八丁土手線	樋の上	標識、電柱、木などがあり、路側帯からはみ出してしまう。	安全運転の呼びかけ。	10人	通学生徒への指導。 交通安全期間時等で、安全運転の広報を行う。	道路両側に民家が隣接しており、拡幅等の道路改良は難しい。	△	土木
50	H27柳中4	継続	市道 港樋ノ上線	宮本東	道路がカーブしている上に道幅が狭く、電柱で車の離合が困難。朝の時間帯の交通量も多い。	安全運転の呼びかけ。生徒への継続指導。	30人	通学生徒への指導。 交通安全期間時等で、安全運転の広報を行う。	道路両側に民家が隣接しており、拡幅等の道路改良は難しい。	△	土木
51	H27柳中5	継続	市道 河原鎌磨線	水口	川沿いの道で見通しが悪く、道路が狭い。自動車と歩行者がすれ違う時は、ぎりぎり危険である。	安全運転の呼びかけ。	5人	通学生徒への指導。 交通安全期間時等で、安全運転の広報を行う。	拡幅等の道路改良は難しい。	△	土木
52	H27柳中6	継続	市道 神花原三本松線	白湯西二	電柱が路側帯をふさいでおり、車道にはみ出さなくてはならない。	電柱の移動。	10人	通学生徒への指導。 電柱管理者へ移設のお願いを行う。	市担当課が、電柱管理者と協議する。	△	土木
53	H28柳中1	継続	市道 港樋ノ上線	柳井市柳井津	自転車に乗っていると、曲がってくる自動車が見えづらい。	カーブミラーの増設	70人	通学生徒への指導。	現場確認の上、検討する。	△	土木

【柳井西中学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
54	H27西中1	継続	市道 北部柳井田布施線	柳井市新庄1149番地付近(佐保)	緩やかなカーブになっており、スピードを出している車が歩行者を見落とす可能性がある。昨年度本校女子生徒が自転車を押して横断歩道を横断中に、ドライバーが気づくのが遅く接触事故を起こした。朝は新庄小の児童も集団登校で利用している。	信号機の設置。	10人	通学生徒への指導。公安委員会へ設置依頼。	横断歩道強調表示敷設について、市担当課と警察とで協議する。	△	土木
55	H27西中2	継続	市道 北部柳井田布施線	柳井市余田1799付近	柳井西中下の沖原公会堂の信号から500mの位置にあり、直線道路のため車の通過速度も速い場所である。ダイヤモンドローズ側に渡る生徒にとって、横断用信号機があれば、安全な横断が可能となる。また、信号機の設置により、車のスロウダウン効果も見込める。	信号機の設置。	30人	通学生徒への指導。公安委員会へ設置依頼。		△	土木

【柳井南中学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
56	H27南中1	継続	県道 72号線	柳井市伊保庄3488付近(柳井南中学校正門前)	登下校時の交通量が多く、車道側からの見通しが悪い。	道路標示等による歩行者の安全対策。	62人	路面標示「スクールゾーン」は設置済。消えかかった側線を、30年度に塗り替える。	県道バイパス工事を早期に完成させ、通過交通量を減少させる。	○	県
57	H27南中2	継続	県道 72号線	柳井市伊保庄3516付近(黒島神社付近)	登下校時の交通量が多く、狭いカーブで見通しが悪い。	道路標示等による歩行者の安全対策。	24人	路面標示「急カーブ徐行」は設置済。消えかかった側線を、30年度に塗り替える。	県道バイパス工事を早期に完成させ、通過交通量を減少させる。	○	県
58	H27南中3	継続	県道 72号線	柳井市伊保庄3591付近(セブンイレブン付近)	工事中のバイパス出口があり、登下校時の交通量が多い三叉路となっている。	道路標示等による歩行者の安全対策。	24人	区画線等を塗り替えたので様子を見る。	県道バイパス工事を早期に完成させ、通過交通量を減少させる。	○	県
59	H27南中4	継続	市道 南町小木尾線 市道 高須塩浜線	柳井市伊保庄4923付近(三宅鮮魚店付近)	バイパスにつながる道路が坂道になっている丁字路で、見通しが悪く道路も狭い。	道路標示等による歩行者の安全対策。	13人	通学生徒への指導。教育委員会へ設置依頼。	T字の表示は、市担当課で検討する。歩行者の安全確保については、教育委員会と協議する。	△	土木
60	H27南中5	継続	県道 72号線	柳井市伊保庄2418付近(円勝寺付近)	道路が狭い上に、峠で見通しが悪い。	路側帯の拡張や道路標示等による歩行者の安全対策。	10人	外側線の塗替等により減速を促すようにする。また、側溝の清掃も行う。	県道バイパス工事を早期に完成させ、通過交通量を減少させる。	○	県

【大島中学校】

通し番号	番号	新規・継続	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	改善要望内容	通行児童生徒数	当面の対応	中・長期の対応等	対策度	道路管理者
61	H28大中1	継続	国道 188号線	遠崎→大島方面 (JR山陽本線沿い)	春先に、歩道沿いの土手から草が歩道に入り込み、通行の妨げとなる。自転車通学の生徒の転倒の危険性が高い。歩道がなく路側帯のみの場所では、倒れかかる草で路側帯内は通行できないので、生徒が車道にはみ出して通行する危険な状況が生じている。	春から夏にかけての除草作業。 現在、地元協力者や教職員にて草刈りを行って対応しているが、国道沿いの作業ため危険を伴う。昨年度、JRに要望したが、一番危険であった春から夏にかけての対応はされず、秋になってからの一斉除草を実施された。	6人	除草対応(JR対応)	1m幅で、コンクリート張りを行うよう、国がJRに要望していく。		国
62	H27大中2	継続	市道 宗任蟹田線	柳井市神代	学校の上がり口が狭くて危険。登校時車の量も多い。	道路への「徐行」「通学路」等の表示設置。 標識等での警告(通学路・スクールゾーン等)。	16人	通学生徒への指導。 公安委員会・教育委員会へ設置依頼	路面表示の敷設・標識の設置について、市担当課及び教育委員会で協議する。	△	土木